

浸水対策重点地域緊急事業【江の川水系多治比川】（広島県）

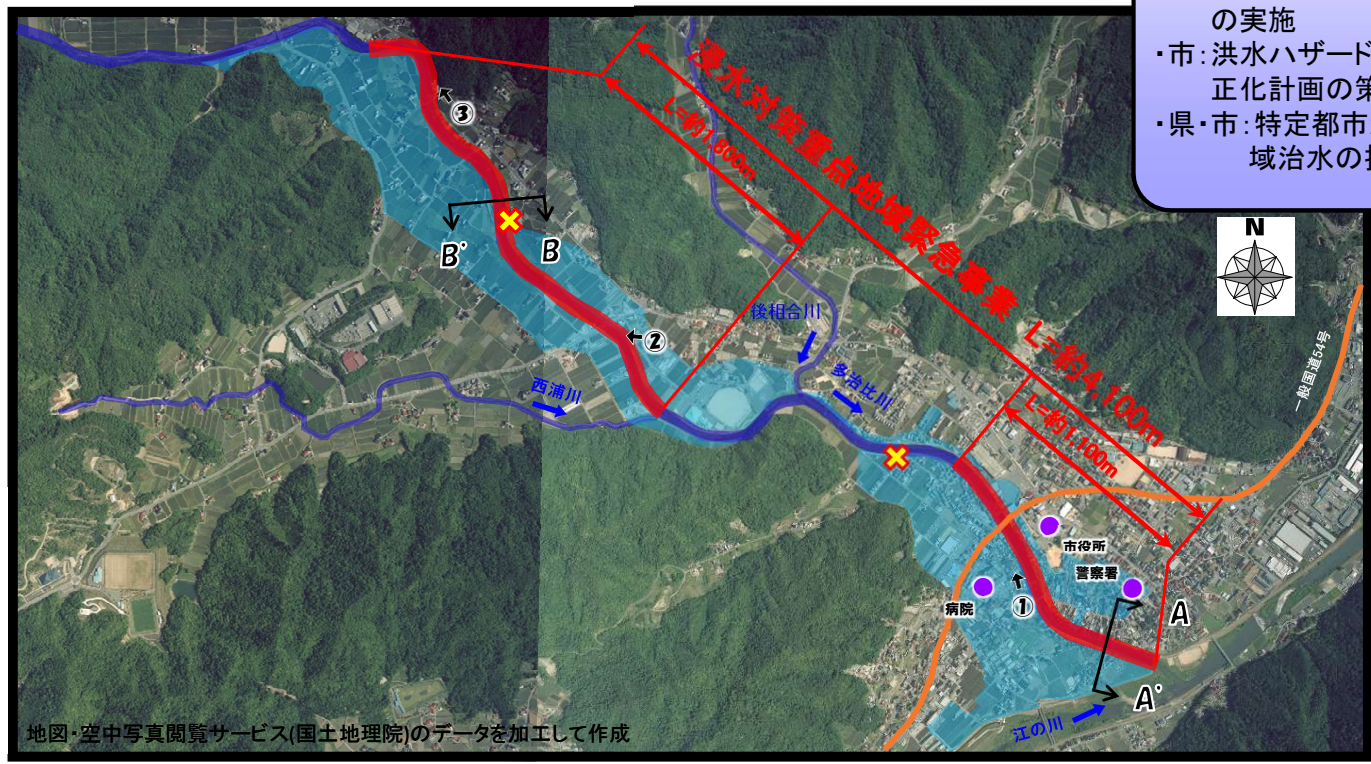
広島県安芸高田市の江の川水系多治比川では、令和3年8月洪水により、床上浸水105戸、床下浸水126戸の甚大な浸水被害が発生。このため、浸水対策重点地域緊急事業により、河道掘削、橋梁架替等の整備を実施するとともに、内水対策や土地利用規制等の流域対策を推進し、早期に地域の安全性の向上を図る。



- ＜都道府県等の独自事業＞
- 県・市単独事業との連携
 - ・県: 堆積土除去、堤防かさ上げ
 - ・市: 内水対策（検討中）
 - ソフト対策
 - ・県: 中小河川の洪水浸水想定区域の指定、まるごとまちごとハザードマップの実施
 - ・市: 洪水ハザードマップの更新、立地適正化計画の策定
 - ・県・市: 特定都市河川指定等による流域治水の推進

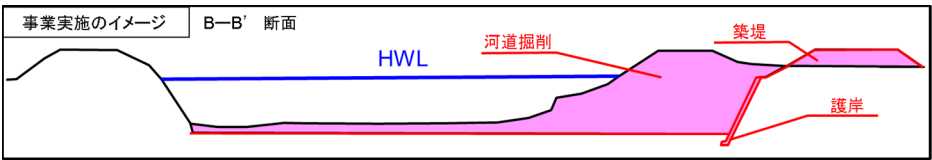
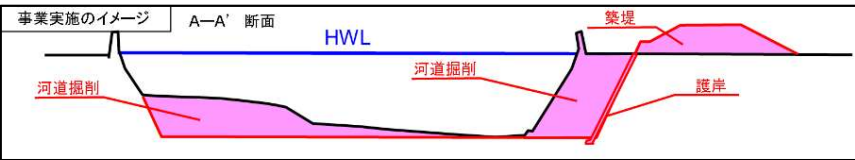
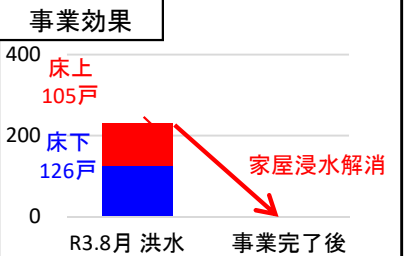
【全体計画】
 河川名 : 一級河川 江の川水系多治比川
 事業内容 : 河道掘削, 橋梁架替等
 全体事業費 : 約74億円
 事業期間 : R4~R9
 施工地 : 安芸高田市

【令和4年度当初】
 事業内容 : 測量設計等
 事業費 : 130百万円 (国費65百万円)



- 【凡例】
- 要配慮者施設及び官公庁
 - 浸水重点事業区間 (R3.8月洪水)
 - 浸水範囲
 - ✕ 破堤箇所

	当該事業区間の浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
R3.8月洪水	105	126	231



※各施設は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変わる可能性もある。